

# 2024年2月期 第3四半期 決算説明資料

2024年1月12日  
ローツェ株式会社

証券コード：6323  
<https://www.rorze.com/ir>



# 「令和6年能登半島地震」の影響について

2024年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様やそのご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この地震による当社グループへの影響について、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

### 1. 被害の状況について

当社グループにおける人的被害および物的被害はありません。

### 2. サプライヤーからの部品調達状況について

当社グループの部品調達先におきましては、被災しているサプライヤーは一部あるものの、現時点（2024年1月12日現在、以下同じ）で当社グループの部品調達や生産スケジュールに重大な影響を与えるような事象は発生しておりません。

### 3. 業績に与える影響

この地震による当社グループの業績への影響につきましては、現時点で確認されている事項はありません。今後開示すべき重大な事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上

# 注意事項

## ◆ 将来見通しに関する記述について

本資料に記載されている業績予想、将来予測などは、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その情報の正確性、完全性を保証したり、約束したりするものではありません。また、経済動向や業界における競争、市場、諸制度等の変化により大きく見通しの変動する可能性があり、今後予告なく変更されることがあります。

## ◆ 本資料における表示方法について

数 値： 単位未満を切り捨て

比 率： 1円単位の金額で計算後、単位未満四捨五入

会計期間： 連結・当社、国内および海外子会社の会計期間は次のとおり

	Q1 (第1四半期)	Q2 (第2四半期)	Q3 (第3四半期)	Q4 (第4四半期)	通 期
連結・当社・国内子会社	3月～5月	6月～8月	9月～11月	12月～翌年2月	3月～翌年2月
海外子会社	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～12月

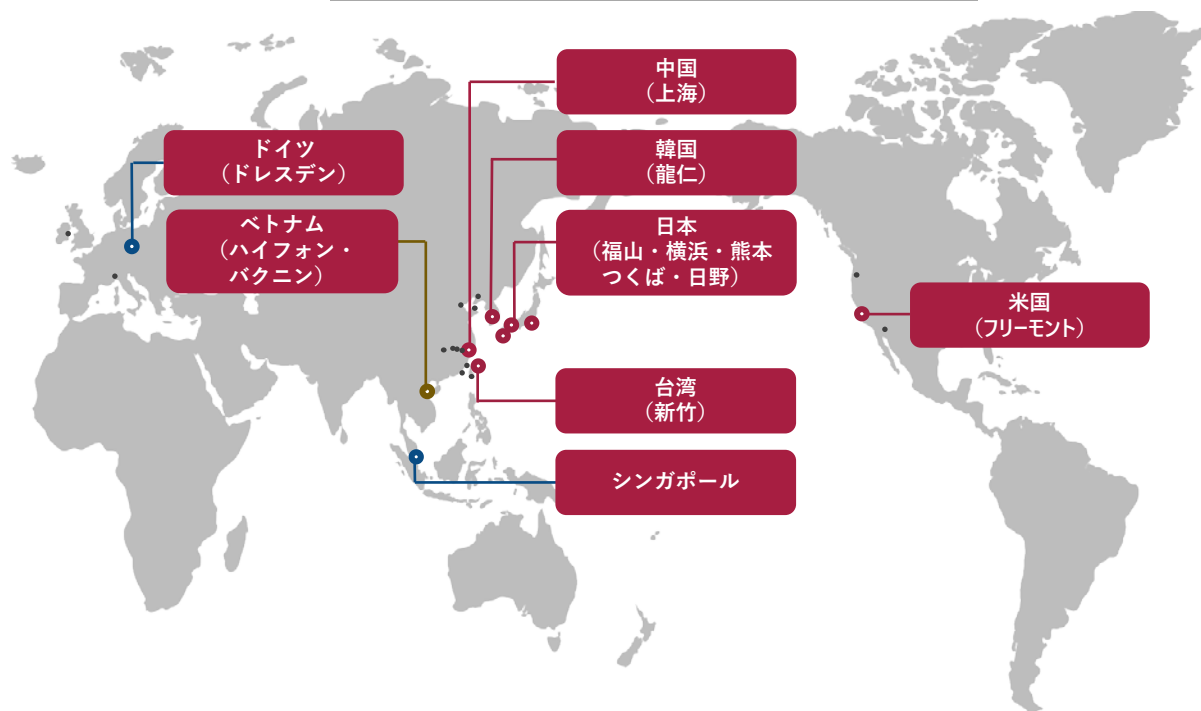
## ◆ 本資料における会計年度の表示方法変更について

会計年度の表示方法はこれまで年度末日の属する暦年表記でしたが、今期より年度開始日の暦年表記に変更しています。そのため「2022年2月期」を「FY2021」または「FY'21」、「2023年2月期」を「FY2022」または「FY'22」、「2024年2月期」を「FY2023」または「FY'23」と表記しています。

# 会社概要

会社名	ローツェ株式会社 (英文名: RORZE CORPORATION)
所在地	広島県福山市神辺町道上1588番地の2
設立	1985年(昭和60年)3月30日
資本金	982百万円
事業内容	半導体・フラットパネルディスプレイ(FPD)・ ライフサイエンス関連の自動化・搬送装置の 開発・製造・販売
上場市場	東京証券取引所 プライム市場 (証券コード: 6323)
従業員数	連結 3,894名 (2023年11月末現在) 単体 239名
事業拠点	国内: 福山・横浜・熊本・つくば・日野 海外: 米国・ベトナム・台湾・韓国・ シンガポール・中国・ドイツ

## グローバルネットワーク



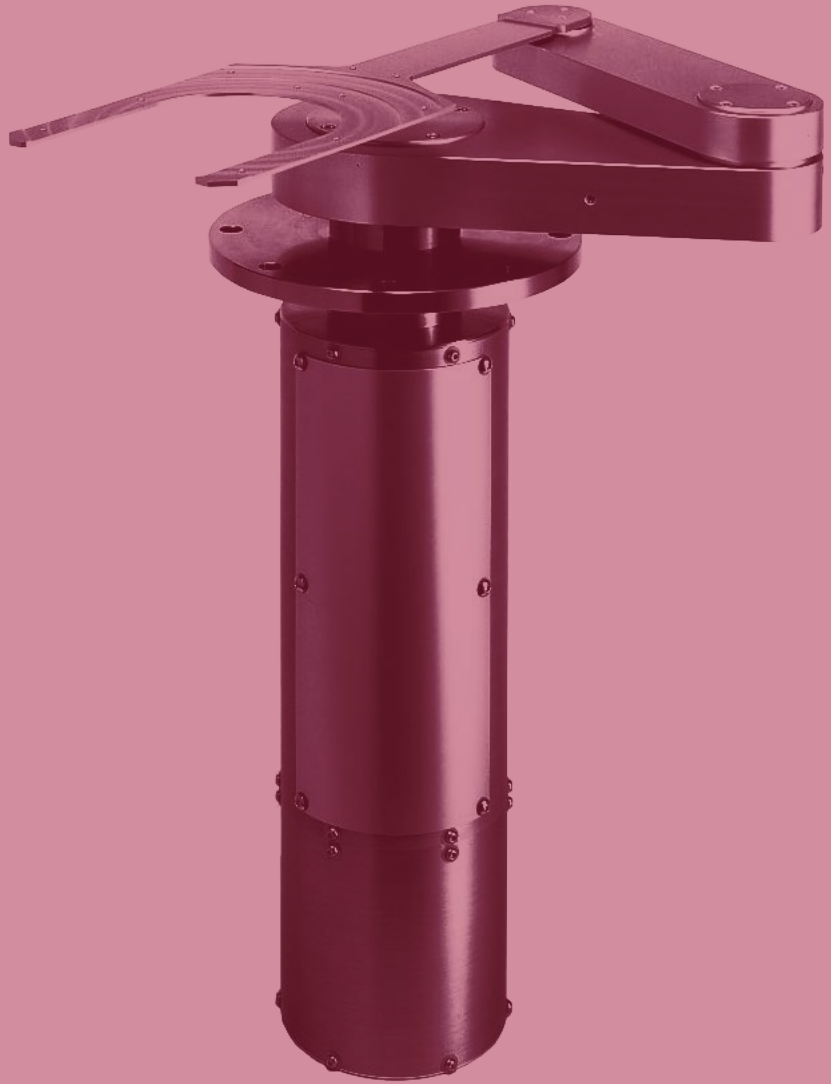
- 開発・生産・営業・サポート
- 営業・サポート
- 開発・生産
- サポート



会社案内ダウンロード

[https://www.rorze.com/files/jp/company\\_profile.pdf](https://www.rorze.com/files/jp/company_profile.pdf)





2024年2月期（第39期）  
第3四半期（2023年3月～2023年11月）  
連結業績

# 業績ハイライト

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
65,162 百万円	15,763 百万円	21,326 百万円	15,487 百万円
前期比 ▲8.7%	前期比 ▲11.1%	前期比 ▲20.0%	前期比 ▲21.2%

## ■Q3業績はQ2に続き回復

半導体関連装置の売上は米国および中国向けが牽引し回復基調  
前期比では顧客の半導体設備投資減少により減収減益

## ■為替の影響

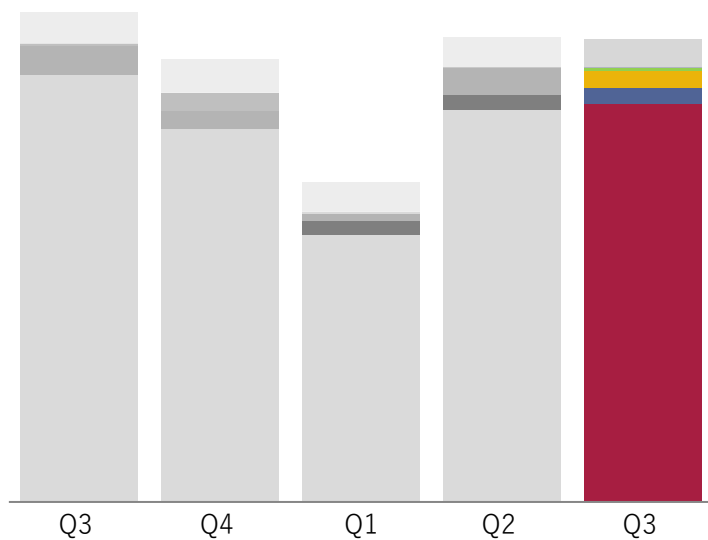
期初計画133円/ドルから当四半期末149円/ドルへの円安進行を受け、為替差益57億円を計上

# 2024年2月期 第3四半期連結業績

(百万円)	FY'23 Q3	FY'22 Q3	前期比 (%)
売上高	65,162	71,382	91.3
半導体関連装置	55,313	61,320	90.2
分析装置	2,370	—	—
FPD関連装置	2,561	5,425	47.2
ライフサイエンス関連装置	300	248	121.0
モータ制御機器	120	114	105.8
部品・修理 他	4,495	4,273	105.2
営業利益	15,763	17,739	88.9
経常利益	21,326	26,652	80.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	15,487	19,666	78.8
為替レート (円/USD)	149	144	—

# 売上高の推移

(百万円)



■ 部品・修理 他	1,648	1,715	1,493	1,544	1,457
■ モータ制御機器	43	49	49	38	33
■ ライフサイエンス関連装置	62	937	100	52	148
■ FPD関連装置	1,518	914	346	1,368	846
■ 分析装置	—	—	715	805	849
■ 半導体関連装置	22,356	19,519	13,987	20,489	20,836

## 半導体関連装置

- ・ Q1からQ2にかけて46.5%増加、Q3売上高もQ2と同水準
- ・ 米国および中国の製造装置メーカー向け売上が増加

## 分析装置

- ・ 国内外の半導体メーカーやウエハメーカー向けに主力製品Expert™を納入、累計24億円の売上実績

## FPD関連装置

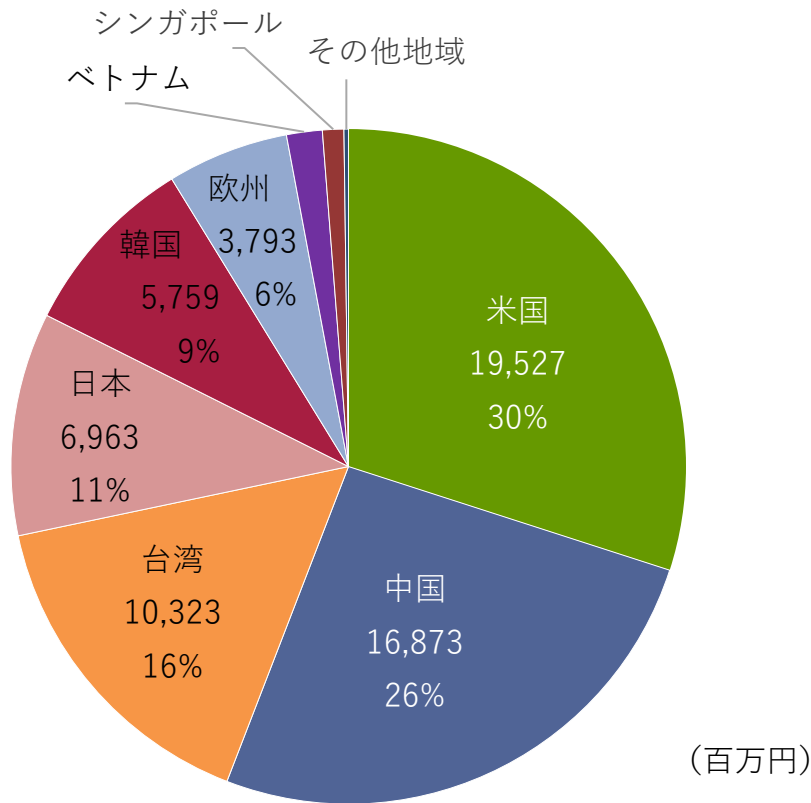
- ・ Q2より売上減少したが主要顧客のベトナム向け自動化装置の納入を継続

## ライフサイエンス 関連装置

- ・ 国内製薬メーカー向けに加え中国向け売上が増加

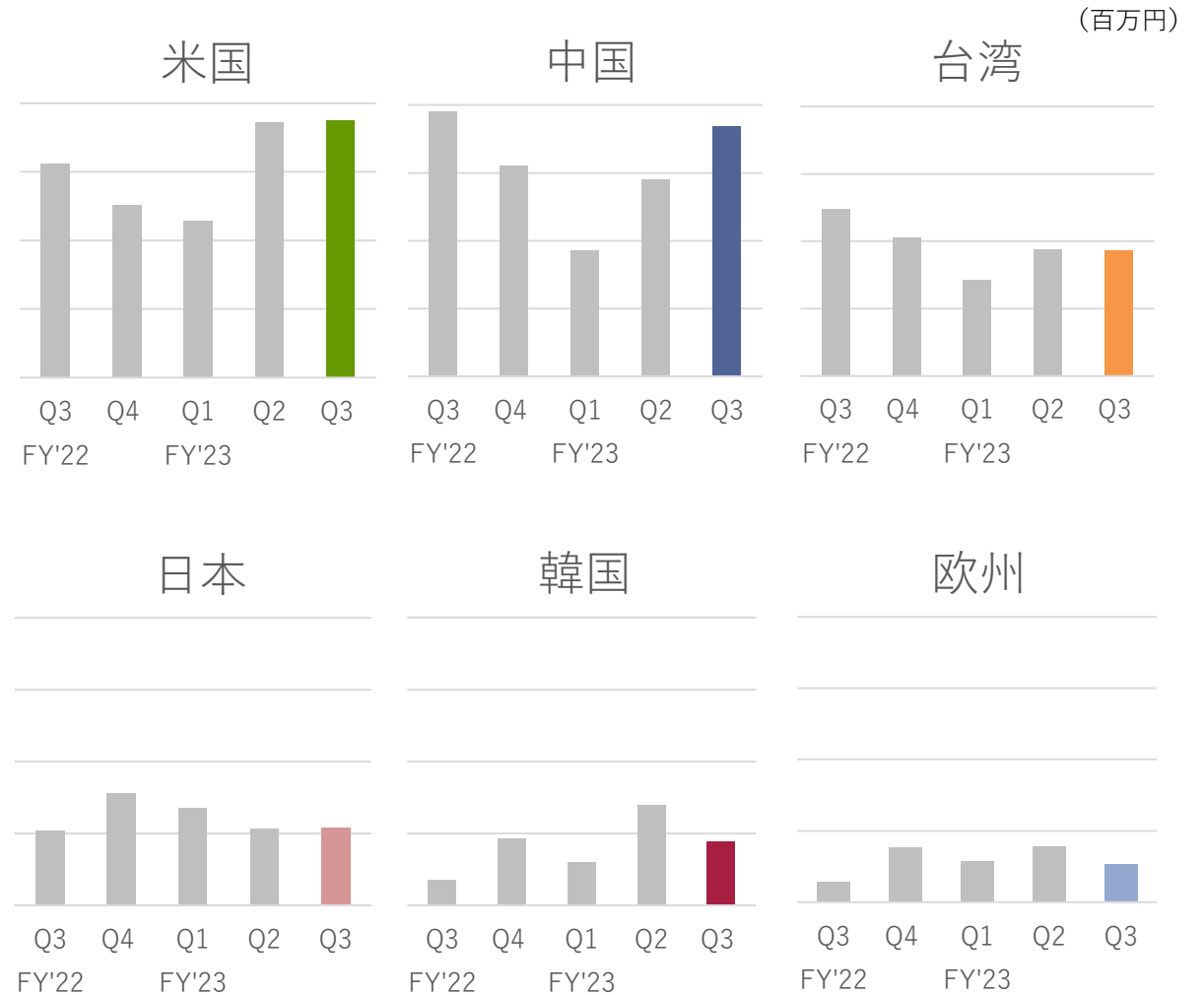


# 地域別売上高

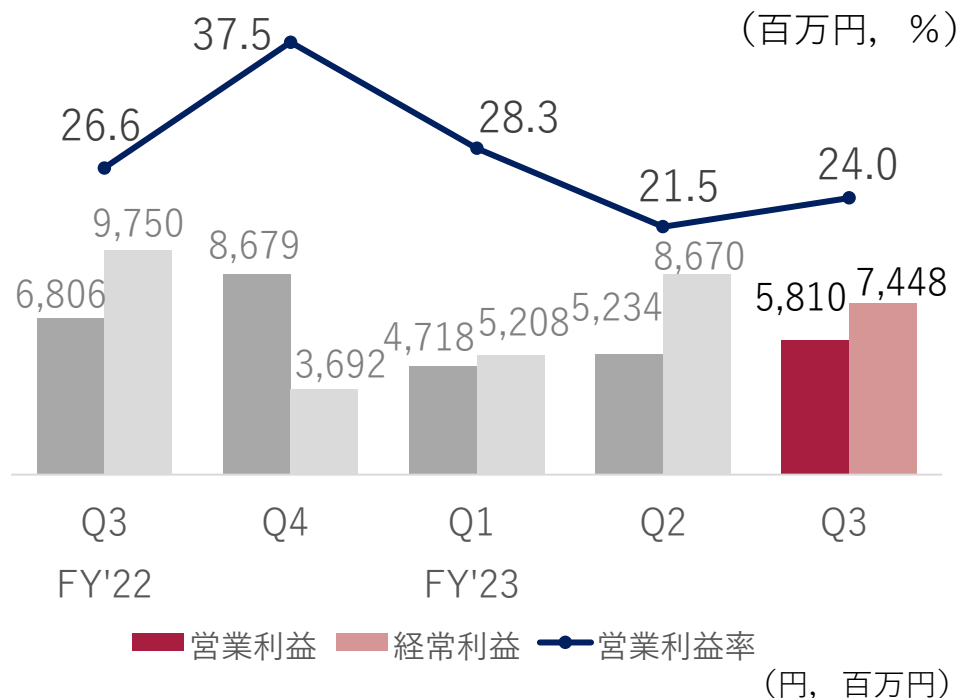


・順位に変更なく、中国向け売上増加が顕著

※ 「地域別売上高」は、販売先の所在地別に集計しております。



# 損益状況



## 営業利益

- ・ 前四半期比で営業利益率が改善

開発研究費の増加等により販管費率が2pt上昇するも、米ドル建の売上比率増加等により原価率が4pt低下

## 経常利益

- ・ 円安による為替差益 57億円 (Q3累計)

外貨建債権の為替評価益の計上による

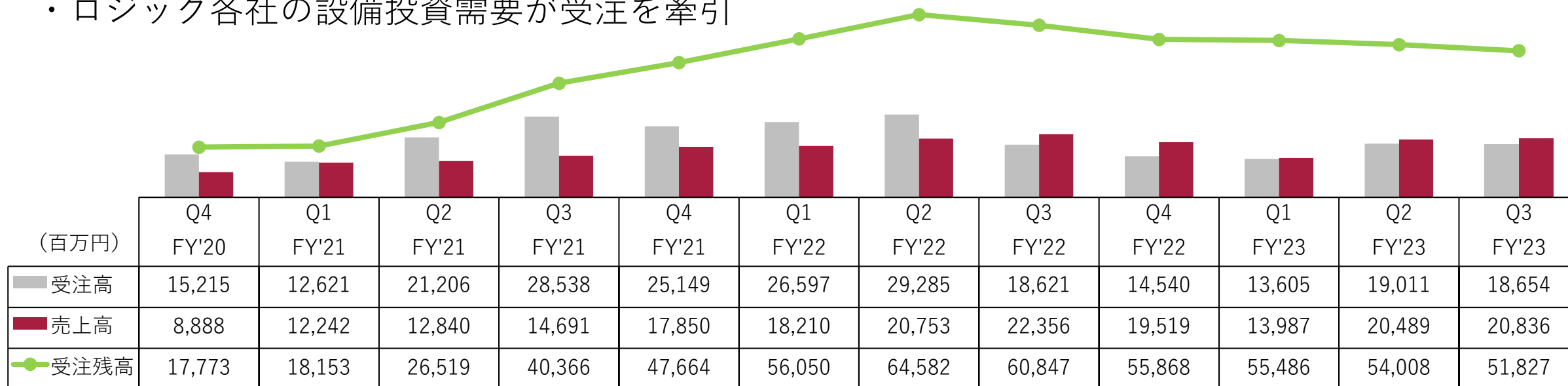
期	Q3 FY'22	Q4	Q1 FY'23	Q2	Q3
為替レート (円/USD)	144	132	133	144	149
為替差益	3,529	▲5,793	526	3,397	1,800

(注) 22年Q4の営業利益率は急激な円高時の連結決算処理の影響による営業利益の増加要因が含まれます。

# 受注高・売上高・受注残高の推移

## 半導体関連装置

- ・ 受注高は前期比同水準、受注残高は依然高水準
- ・ 中国主要装置メーカーの受注増
- ・ ロジック各社の設備投資需要が受注を牽引



# 受注高・売上高・受注残高の推移

## 分析装置

- ・ 当期グループ入りのイアス社主力製品の全自動気層分解（VPD）装置Expert™の受注、納入を継続
- ・ 一部顧客起因の装置立上げ遅延や検収待ちが発生



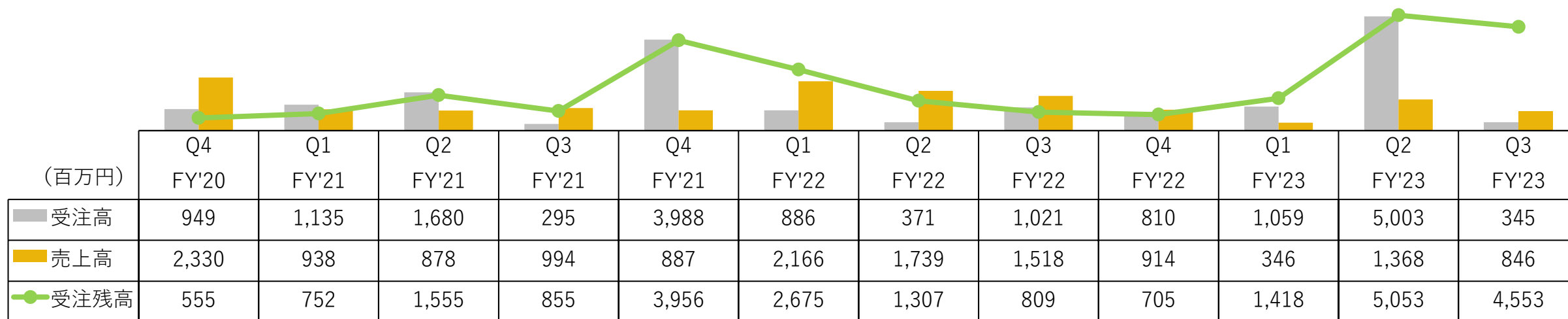
(百万円)	Q4 FY'22	Q1 FY'23	Q2 FY'23	Q3 FY'23
■ 受注高	※	820	497	189
■ 売上高	※	715	805	849
● 受注残高	4,688	4,793	4,485	3,824

※ 当社連結前の受注高、売上高のため記載しておりません。

# 受注高・売上高・受注残高の推移

## FPD関連装置

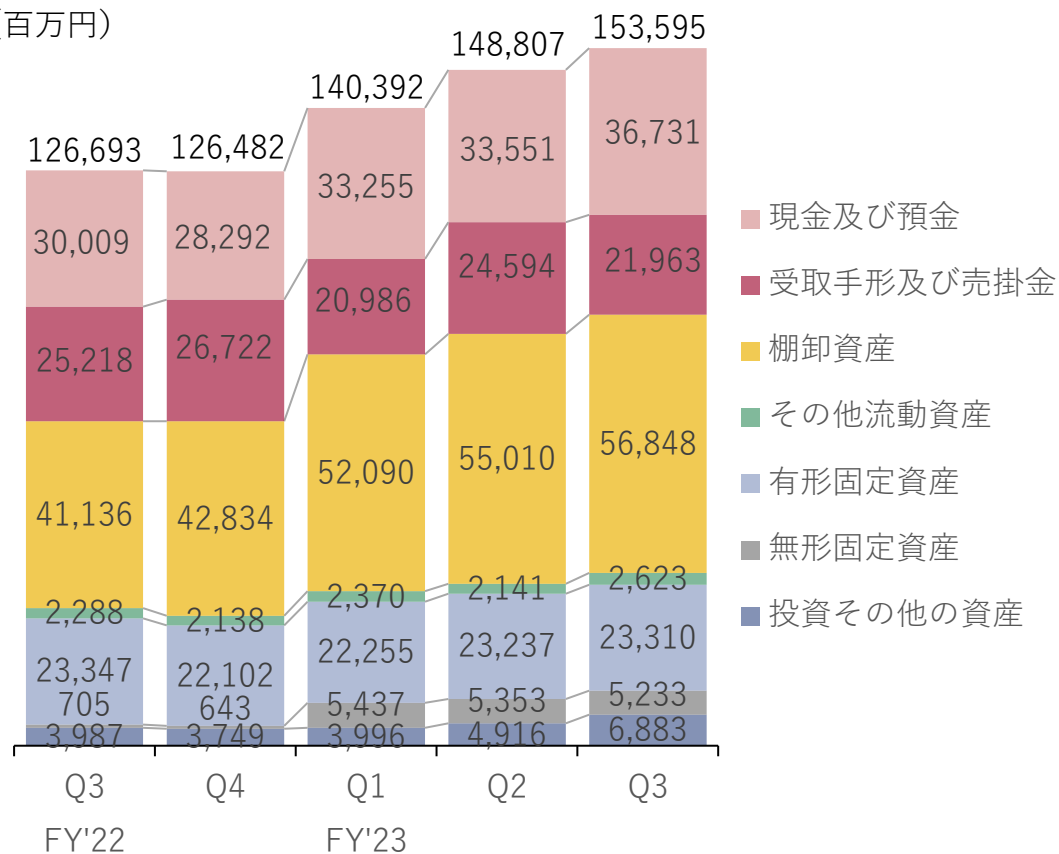
- ・ 韓国向け搬送装置およびベトナム向け自動化装置等を納入
- ・ 前工程用大型搬送システムの一括受注案件は予定どおり来期納入



# 連結貸借対照表

## 資 産

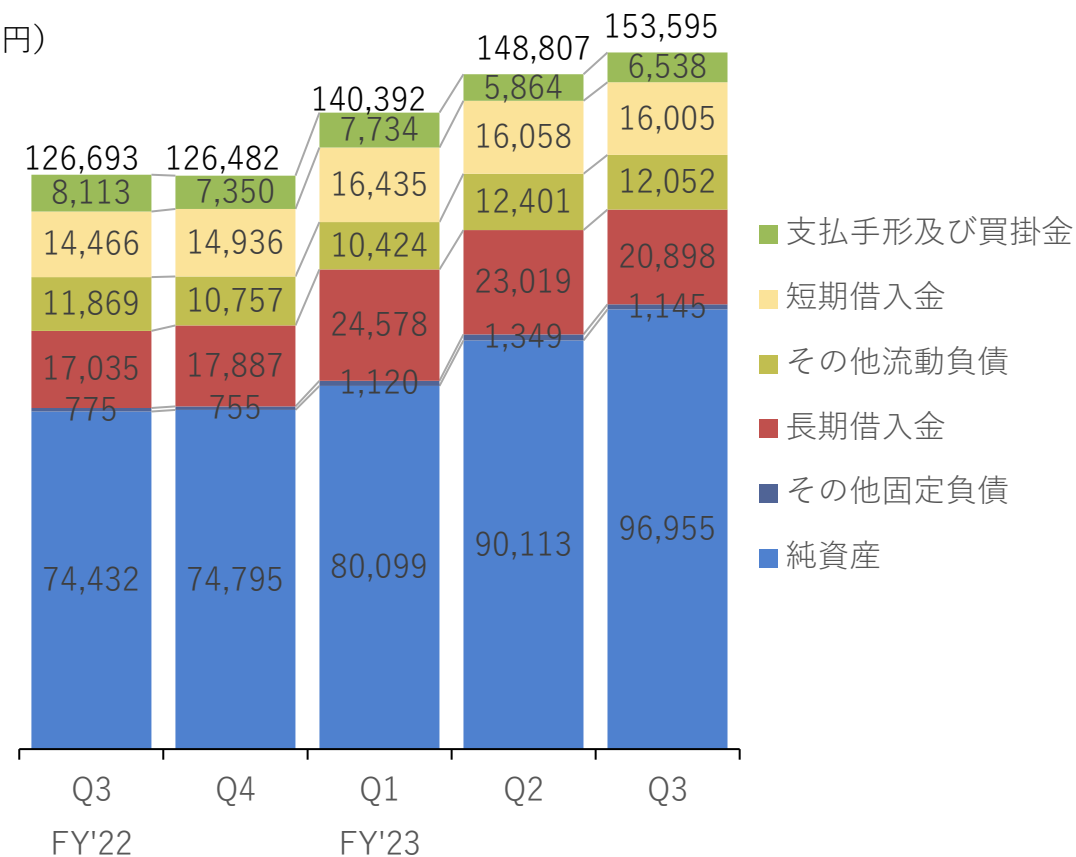
(百万円)



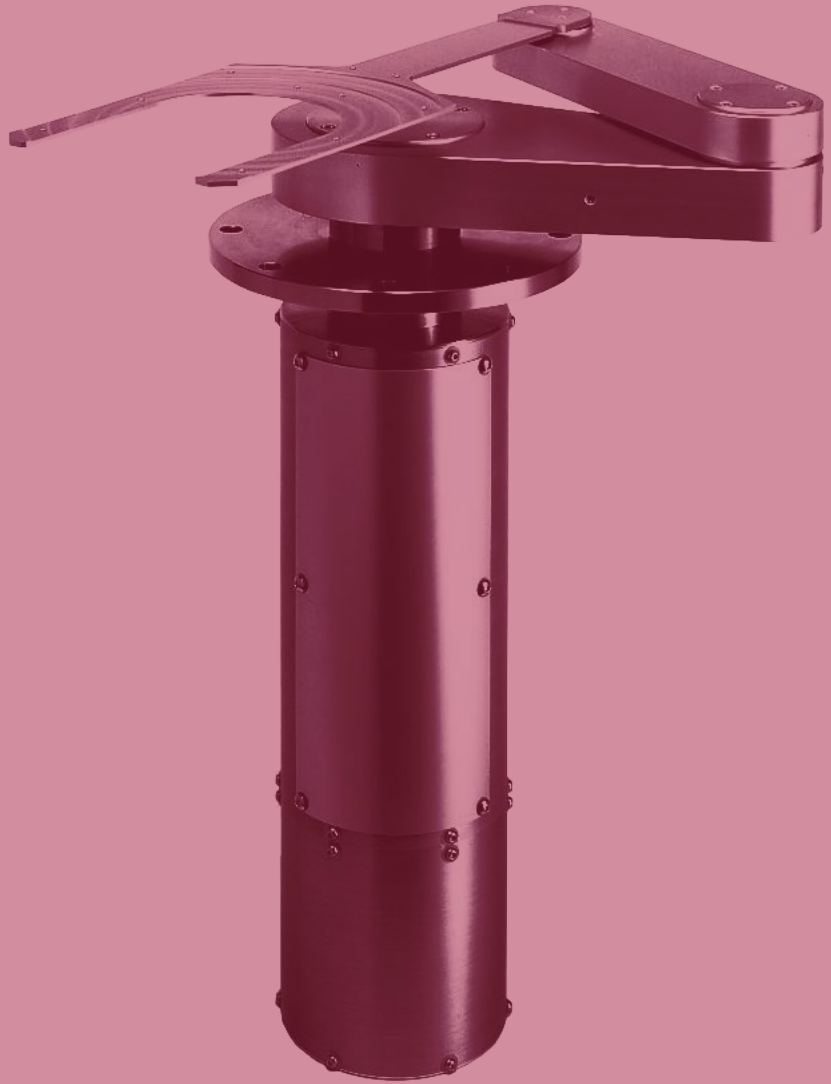
・ 棚卸資産の増加 + 14,014百万円

## 負債・純資産

(百万円)



・ 有利子負債の増加 + 4,080百万円



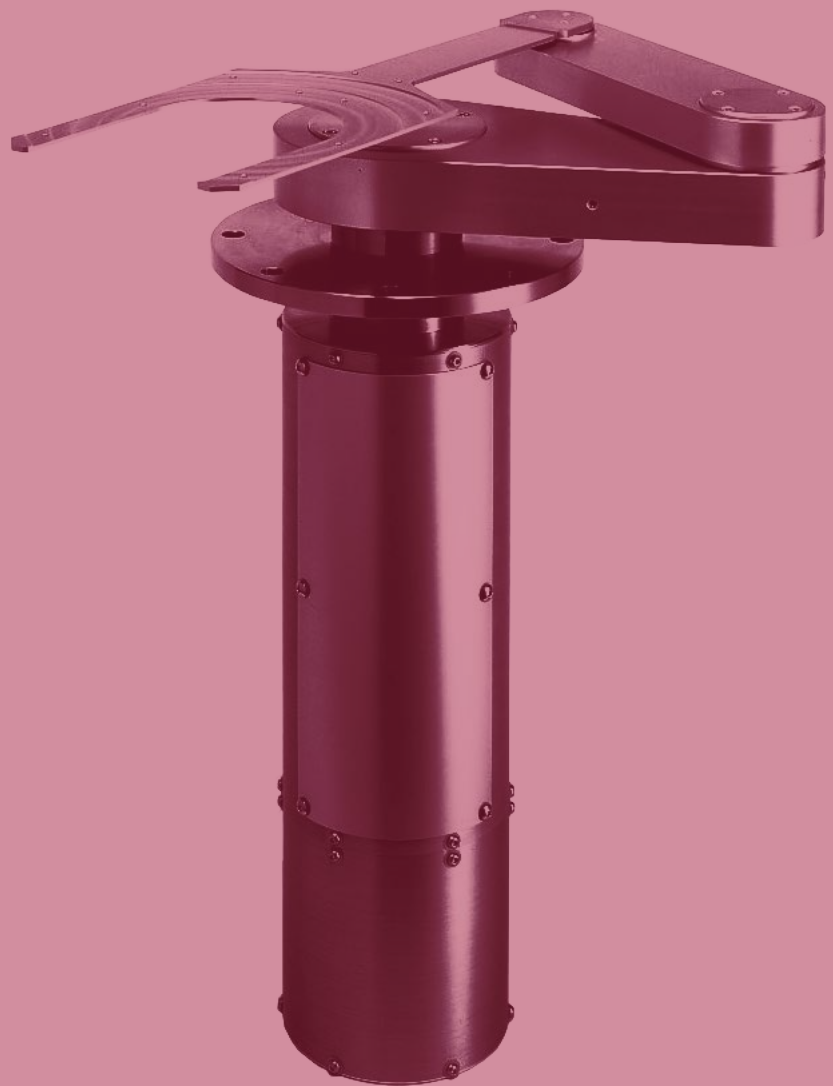
# 2024年2月期（第39期） 今後の見通し

# 今後の見通し

(百万円)	FY'23 Q3	前期比 (%)	FY'23 通期計画	進捗率 (%)
売上高	65,162	91.3	88,026	74.0
半導体関連装置	55,313	90.2	71,986	76.8
分析装置	2,370	—	3,544	66.9
FPD関連装置	2,561	47.2	4,578	55.9
ライフサイエンス関連装置	300	121.0	1,342	22.4
モータ制御機器	120	105.8	152	79.1
部品・修理 他	4,495	105.2	6,421	70.0
営業利益	15,763	88.9	21,619	72.9
経常利益	21,326	80.0	21,553	98.9
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	15,487	78.8	15,718	98.5

- ・生成AIやデータセンター向け等の投資需要拡大により半導体設備投資は調整局面から回復に向かう見通し
- ・半導体関連装置は中国向けやアドバンスドパッケージ関連の売上増加に期待
- ・分析装置は顧客設備投資計画の遅れもあり計画未達の見込み
- ・FPD関連装置の一括受注分は来期納入見込み
- ・ライフサイエンス関連装置は今期末までの装置納入、売上計上に注力
- ・為替は期末円高傾向の影響を受けQ4の減益要因となる見通し





# トピックス

# 韓国子会社ベトナム新工場が完成



RORZE SYSTEMS VINA CO., LTD. 新工場全景（ベトナム バクニン省）

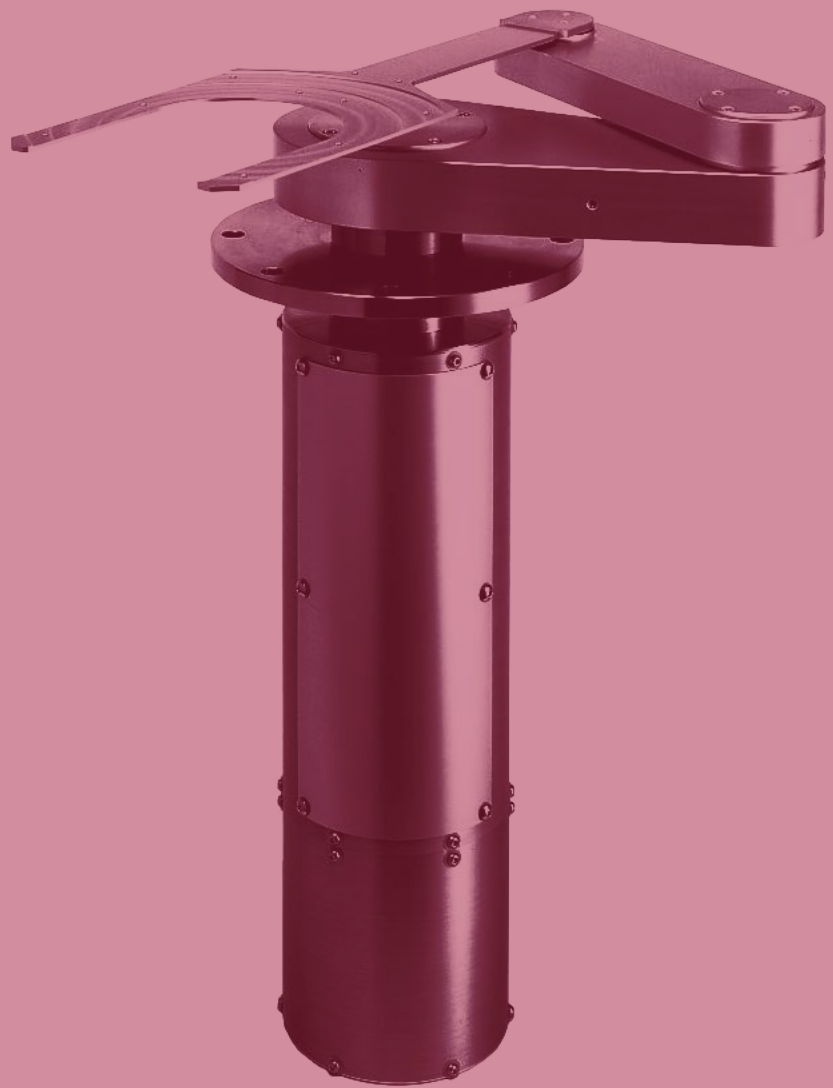
- ・ 製造設備の移設完了、1月中旬に完全移転予定



加工室



クリーンルーム



# 参 考 资 料

# 半導体関連装置

**RORZE**

ユニット



大気用搬送ロボット



アライナ



ロードポート

システム



EFEM



真空プラットフォーム

システム



ウエハソータ



N2ページウエハストック

装置メーカー

プロセス装置  
検査装置

エンドユーザー

デバイスメーカー  
ウエハメーカー

# 分析装置



半導体業界  
製造装置メーカー  
エンドユーザー  
デバイスメーカー  
ウエハメーカー

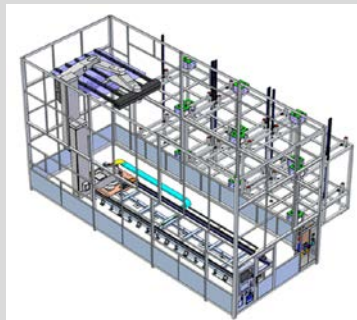
半導体業界以外  
研究機関  
環境計測機器  
化学薬品メーカー  
など



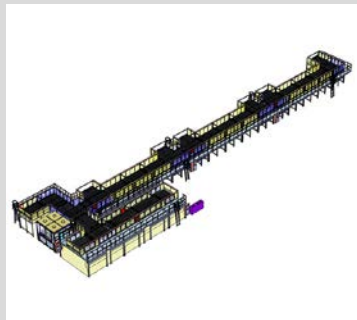
# FPD関連装置

**RORZE**

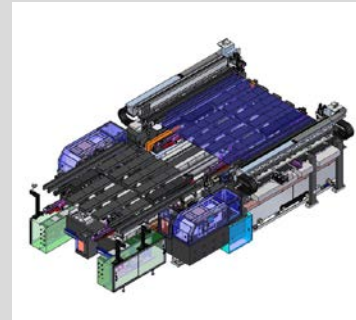
ローツェシステムズ  
(韓国子会社)



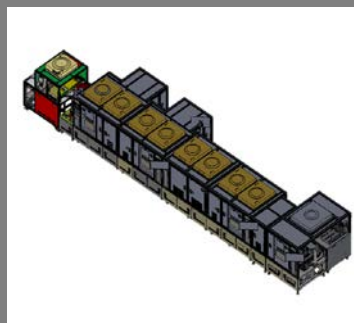
INDEX超大型搬送システム



インライン搬送システム



レーザーカッティング装置



ディスプレイモジュール機器



Packing 超大型Cell装置



前工程：

FPDメーカー  
FPD用ガラスメーカー



後工程：

FPDメーカー

# ライフサイエンス関連装置



インキュベータ  
SCALE48



自動培地交換機能&細胞観察  
機能付きCO2インキュベータ  
CellKeeper® II 48Plus



モバイルロボット



全自動培地交換システム  
CellFarm(L)-360™



スケジューリングソフトウェア  
Green Button Go™ ※  
(※Biozero社製)



大学・製薬企業等  
研究機関  
再生医療関連企業

ありがとうございました

---

